



養成する人材像

ビジネスとデータサイエンスを中心とした分野・文理横断の学びから、地域課題の解決や、新たな価値創出に挑戦する実践的な人材を養成します。

地域の未来を切り拓く挑戦者になろう！

地域未来共創学環では、新しい価値やビジネスの創出、あるいは、地域の様々な課題を主体的に解決することができる実践的な人材を養成します。このため、本学環では、すべての学生が、「ビジネス(経済・経営)」と「データサイエンス」の知識・能力を身に付けるとともに、在学中に実習として企業や自治体で実際に働くことで、より高い実践力を身に付けられる分野・文理横断型で実践的なカリキュラムとしています。

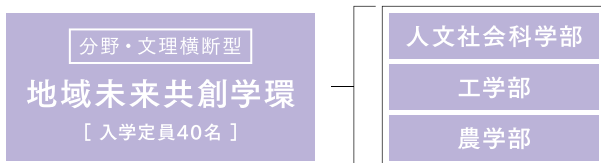
地域未来共創学環の卒業生には、地域の様々な課題の解決に向けて、多様な人々と協力しながら主体的に取り組み、地域の未来を創造する中心的な存在となることを期待しています。

教育の特色

# FEATURES

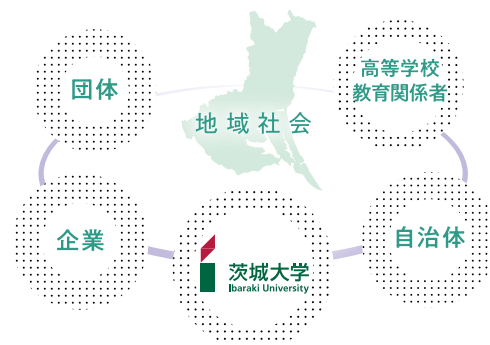
## 特色 1 様々な地域課題を解決するための知識や能力を養う「課題先行型×分野・文理横断型」のカリキュラム

地域資源の再発見とブランド力の向上、過疎地域の活性化、モノづくりの効率化・高付加価値化、生産性の向上など、地域の様々な課題を解決するためには、文理を問わず複眼的な視点が必要です。そこで、学環では、学生自身が強い関心をもつ社会課題に関連したプログラムや授業科目を主体的に選択できる「課題先行型」で、本学の関係3学部(人文社会科学部、工学部、農学部)の授業を中心に構成された「分野・文理横断型」のカリキュラムが編成されています。



## 特色 2 地域と共に創り、育てる「共創教育体制」

学環では、「地域と創り、地域と育てる」をコンセプトに大学・地域が一体となって教育を行う「共創教育体制」を構築します。教育課程の構築や点検・改善を地域の皆様と共に行うことで、常に地域から求められる実践的な人材を持続的に輩出できる体制となっています。



## 特色 3 経験豊かな様々な分野の教員と専属スタッフによる充実の支援体制

学部等関係課程である学環には、人文社会科学部、工学部、農学部から集まった様々な分野で実績と経験を持つ教員が所属します。また、専属のスタッフや学生担任等が、履修科目の選択の相談や、コーオプ実習中のサポートを行うなど、きめ細かく充実した学修支援体制となっています。

# CURRICULUM

学びの内容

地域の課題をデータで分析  
ビジネスの手法で課題解決  
課題解決に取り組む新ビジネスの起業

ビジネスとデータサイエンスを中心とした分野・文理横断の学びにより地域課題の解決や、新たな価値創出に挑戦する実践的な人材へ



卒業

	1年次	2年次	3年次	4年次
集大成の学び				プログラム演習 卒業研究等
実践	学内 B プレコーオプ演習	学外(企業・自治体) プレコーオプ実習 無給	学外(企業・自治体) C コーオプ実習Ⅰ 有給	学外(企業・自治体) D コーオプ実習Ⅱ 有給 (選択)
+	※コーオプ実習(Ⅰ・Ⅱ)を履修する前に、学内で企業研究等を行う「プレコーオプ演習」と、実習先で短期間の就労体験をする「プレコーオプ実習」を履修します。			
理論		D 課題探究科目 コミュニティデザイン 経済・環境・ガバナンス スマート生産		
		C プログラムコア科目 深化した 経済・経営 データサイエンス	地域ビジネスデザインプログラム 選択プログラム 地域創生データサイエンスプログラム	
	A プログラム共通科目 経済・経営 データサイエンス	学環基盤科目 ソーシャル・アントレプレナーシップ、 人文地理学、社会学、調査法、実践英語		
		基盤教育科目 アントレプレナーシップ、情報、AI・データサイエンス、語学、リベラルアーツ など		

※イメージ



高校 — 総合的な学習(探究)の時間 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付ける

### A すべての学生が身に付ける



学環の学生は、地域課題の解決や新たな価値の創造に主体的に挑戦する姿勢である「ソーシャル・アントレプレナーシップ」と、これからの社会で活躍するために必要な「ビジネス(経済・経営)」「データサイエンス」の知識・能力を身に付けます。

### B 新しい実習スタイル「コーオプ実習」

学環では、他大学ではほとんど例のない「コーオプ実習」と呼ばれる新しい実習を導入します。コーオプ実習(Ⅰ・Ⅱ)では、1か月以上にわたり、実習として茨城県内の企業や自治体で実際に働くことで、大学で学んだ知識・能力を実社会で応用することにより高い実践力を身に付けます。実習内容は大学と実習先が協働して設計します。コーオプ実習は、授業としての単位が付与されるだけでなく、実習先の社員・職員として業務に従事するので給与も支給されます。これにより、従来のインターンシップとは異なり社会人基礎力を学生のうちから身に付けることができます。

### C 選択制の深化した2つのプログラム

学環の学生は、共通して「ビジネス(経済・経営)」と「データサイエンス」を学びます。さらに2年次には、ビジネス(経済・経営)をより深く学ぶための「地域ビジネスデザインプログラム」か、データサイエンスをより深く学ぶための「地域創生データサイエンスプログラム」を選択し、より専門性を高めます。

### D 様々な地域課題解決に対応する専門的知識を身に付ける多様な科目群

学環では、分野・文理を横断した幅広い「課題探究科目」が用意されています。学生自身が探究する課題や進路を見据えて、自ら選択して履修することができます。これにより、学生一人一人の関心や進路に応じた幅広い視野と専門性を身に付けることができます。